

Voice

ぼいゐ

☆商社部門で5年連続6度目の「ディスクロージャー優良企業」に選定された三井物産

今年10月7日、2021年度「証券アナリストによるディスクロージャー優良企業」の結果が発表され、商社部門で三井物産が5年連続6度目の第1位に輝いた。

評価項目は例年通り、(1)経営陣のIR姿勢等、(2)説明会等、(3)フェア・ディスクロージャー、(4)コーポレート・ガバナンス関連、(5)自主的情報開示——の5項目で、三井物は昨年に続き全項目でトップの評価を受けた。

三井物は総合評価点で84.9点を獲得し、第2位以下は丸紅(80.1点)、伊藤忠商事(80.0点)、住友商事(79.5点)、双日(78.7点)、三菱商事(73.1点)、豊田通商(69.6点)と続く。

三井物では、持続的成長に向けた経営の方向性と最新状況を株主などステークホルダーに理解してもらうべく、通期ガイダンスの修整を含めた積極的な開示と、オンラインを最大限活用した個別スモール面談や決算説明会などを通常通り継続し、国内外機関投資家、アナリストとの対話機会創出に努めてきたという。また、今年度は社長・CFOによる個人投資家説明会に加え、オンラインでも3回実施するなど、個人投資家への発信力も強化している。

受賞にあたり三井物の内田貴和CFOは「当社のIR活動が評価をいただけたことを大変嬉しく思う。引き続き、高い透明性を持って経営に臨んでいきたい」とコメントする。

☆AKB48や2.5次元の舞台衣装、ヘアメイクなどを手掛けるオサレカンパニーと医療制服ブランド『O.C.M.D』をローンチした住商モンブラン

住友商事グループのユニフォームメーカー住商モンブランは、衣装デザイン・制作やヘアメイクを手掛けるオサレカンパニーとコラボレートした医療制服ブランド『O.C.M.D』を先頃ローンチした。

住商モンブランは「白衣」を原点に医療・介護の現場や飲食店、食品工場などで働くプロの仕事を支えるユニフォームを製造・販売してきた。また、医療関連のテレビドラマや映画などへ積極的に衣装提供しており、その洗練された医療ユニフォームには定評がある。

オサレカンパニーはAKB48発足当初から衣装やヘアメイクを担当しており、最近では2.5次元ミュージカルなどの衣装デザイン・制作・ヘアメイクを手掛けてきた実績がある。

今回の『O.C.M.D』はデザインパターンをオサレカンパニーが、製造・販売を住商モンブランが担当する。企業向けの完全別注オーダーに加え、1点から販売できる備蓄商品の一般販売を行う。別注オーダーについては新制服のローンチ情報発信をメインとして広報支援も行い、今までの医療制服ブランドとは一線を画すブランドとしての展開を目指す。

デザインを制作するにあたり、医療制服のニーズを調査するため、埼玉県立大学による全面協力の下、学生へのヒアリングを実施し、デザイン制服としての良さだけではなく、仕事しやすい機能を可能な限り追求したのが特筆される。

販売は住商モンブランの全国約1000社の販売代理店を通じて、また、O.C.M.D. オフィシャルウェブサイトを通じて販売店の紹介も行っている。

関係者からは「展示会などでお客様から“今までになかったかわいい制服なので着てみたい”との声が聞かれた」と売れ行きに手応えを感じている様子であった。

